



## 設計書用紙(2号)

## 内 訳 書

費 目	工 種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
和名ヶ谷クリーンセンター定期清掃等業務委託								
委託費								
	直接委託費							
		1.定期清掃						
			1)床清掃	回	6			単価表第 1 表参照
			2)硝子清掃	回	2			単価表第 2 表参照
			定期清掃費計					
		2.特別清掃						
			1)照明器具清掃	回	1			単価表第 3 表参照
			2)ブラインド清掃	回	1			単価表第 4 表参照
			3) 吹き出し口清掃	回	1			単価表第 5 表参照
			特別清掃費計					
	委託価格計							
	消費税及び地方消費税の額			%	10			
委託費計								

# 単 価 表

第 1 表	定期清掃 (床清掃) 1 回当たり						
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接人件費							
管理棟			回	1.0			第6表単価表参照
工場棟			回	1.0			第7表単価表参照
直接人件費計							
直接物品費			式	1.0			
直接業務費計							
業務管理費			式	1.0			
業務原価計							
一般管理費等			式	1.0			
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 2 表		定期清掃 1 回当たり (硝子清掃)					
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
外窓ガラス		(カーテンウォール) はめ込み窓	m <sup>2</sup>	848.91			
アルミサッシ		(アルミサッシ) 開き窓	m <sup>2</sup>	417.58			
見学者窓			m <sup>2</sup>	147.54			
直接人件費計							
直接物品費			式	1.0			
直接業務費計							
業務管理費			式	1.0			
業務原価計							
一般管理費等			式	1.0			
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 3 表	特別清掃 1 回当たり (照明器具清掃)						
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管理棟		管球・反射板拭き	基	598			第 8 表単価表参照
		管球・反射板・カバー拭き	基	202			第 9 表単価表参照
工場棟		管球・反射板拭き	基	57			第 8 表単価表参照
		管球・反射板・カバー拭き	基	31			第 9 表単価表参照
直接人件費計							
直接物品費			式	1.0			
直接業務費計							
業務管理費			式	1.0			
業務原価計							
一般管理費等			式	1.0			
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 4 表	特別清掃 1 回当たり (ブラインド清掃)						
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ブラインド			m <sup>2</sup>	308.32			
直接人件費計							
直接物品費			式	1.0			
直接業務費計							
業務管理費			式	1.0			
業務原価計							
一般管理費等			式	1.0			
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 5 表		特別清掃 1 回当たり (吹き出し口清掃)					
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吹き出し口			基	98			第 1 0 表単価表参照
直接人件費計							
直接物品費			式	1.0			
直接業務費計							
業務管理費			式	1.0			
業務原価計							
一般管理費等			式	1.0			
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 6 表		管理棟 1 回当たり					
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
清掃員 A			人				
清掃員 B			人				
清掃員 C			人				
計							

松 戸 市

# 単 価 表

第 7 表		工場棟						1 回当たり
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
清掃員A			人					
清掃員B			人					
清掃員C			人					
計								

松 戸 市

# 単 価 表

第 8 表		照明器具清掃(管球・反射板拭き)						1 基当たり
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
清掃員B			人					
清掃員C			人					
計								

松 戸 市

# 単 価 表

第 9 表		照明器具清掃(管球・反射板・カバー拭き)						1 基当たり
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
清掃員B			人					
清掃員C			人					
計								

松 戸 市

# 単 価 表

第 10 表		吹き出し口清掃						1 基当たり
名 称	細別	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
清掃員 B			人					
清掃員 C			人					
計								

松 戸 市

# 仕 様 書

本仕様書は、作業の概要を示すものであり、仕様書に記載されていない事項であっても現場の状況において軽微なもので、委託者が美観上または建物の管理上必要と認めた作業については、契約金額の範囲内で実施するものとする。

1. 事業名称        和名ケ谷クリーンセンター定期清掃等業務委託
2. 事業場所        松戸市和名ケ谷1349番地の2
3. 期        間        令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
4. 対象施設概要    (1)構造        鉄筋コンクリート地下3階・地上4階  
                    (2)建築面積    約 5, 646 m<sup>2</sup>  
                    (3)延床面積    約 19, 000 m<sup>2</sup>
5. 委託内容  
    (1) 定期清掃（詳細な清掃作業実施要領については別紙のとおり）  
        ①床清掃（清掃総面積：約 4, 367 m<sup>2</sup>）  
            清掃回数：年6回（予定時期：5, 7, 9, 11, 1, 3月）  
            〔内訳〕 管理棟：約 3, 841 m<sup>2</sup>  
                    工場棟：約 526 m<sup>2</sup>  
        ②硝子清掃（清掃総面積：約 1, 415 m<sup>2</sup>）  
            清掃回数：年2回（予定時期：6, 12月）  
            〔内訳〕 カーテンウォール    : 約 849 m<sup>2</sup>  
                    アルミサッシ         : 約 418 m<sup>2</sup>  
                    見学者窓・建物内窓：約 148 m<sup>2</sup>  
    (2) 特別清掃（詳細な清掃作業実施要領については別紙のとおり）  
        ①照明器具清掃（888基）  
            清掃回数：年1回（予定時期：2月）  
            〔内訳〕 管理棟：800基  
                    工場棟： 88基

②ブラインド清掃（清掃面積：約308m<sup>2</sup>）

清掃回数：年1回（予定時期：8月）

〔内訳〕 本数：71本

清掃面積：約308m<sup>2</sup>

③吹き出し口清掃（98基）

清掃回数：年1回（予定時期：10月）

〔内訳〕 φ500円型：92基

500角型：2基

その他：4基

6. 基本事項

（1）床清掃について、作業日及び作業時間は平日以外の日を実施することを基本に委託者と協議のうえ決定し、その都度、事前に業務実施計画書を作成して委託者に提出するものとする。ただし、次に掲げる箇所は作業日を日曜日に限定する。

1）3階ごみクレーン操作室      2）3階ごみクレーン電気室

3）地下1階収集関係者休憩室      4）地下2階計量室

（2）3階廊下(E)(F)及びロッカー室の床清掃についてはAM10時以降に開始すること。

（3）2階中央制御室については、常時勤務者がいるので、床清掃は区域を分割して実施するなどの工夫を図ること。

（4）業務は、委託者の検収で満足するものであること。

（5）業務の実施にあたっては、労働基準法、労働安全衛生法等の関係法令を遵守しなければならない。

（6）業務の細部については、委託者と連絡を密にして行なうこと。

7. 一般事項

（1）受託者は、業務に支障がないように作業員を適正に配置し、能率的に行うこと。

（2）作業員の服装は、受託会社名及び作業要員名が容易に判別できるものにすること。

（3）受託者は、その都度、必要事項を記載した作業員名簿を提出すること。

8. 提出書類

（1）都度提出・・・作業日報

（2）（一部）完了時に提出・・・（一部）完了届、写真帳

## 9. 写真撮影要領

- (1) 現地にて下記撮影対象箇所について工程を追って写真撮影すること。
  - ①清掃前      ②清掃中      ③清掃後
- (2) 清掃前と清掃後の写真は同一方向、同一箇所で撮影すること。
- (3) 事業名称、事業場所、状況説明等を記載した黒板を同時に撮影すること。

## 10. 清掃業務

### (1) 使用材料

- ① 本業務に使用する清掃機器、資材及び器材等は受託者が負担する。
- ② 委託者が特に指定した場合を除き、洗浄した汚水によって対象施設の床材質等が影響を受けない様、その特性を十分に検討し最適な清掃資材を選択したものを使用するものとする。
- ③ 本業務に使用する用水及び電力は委託者が負担するが、受託者は必要最小限に止めるようにするものとする。
- ④ 本業務実施に伴い発生する廃棄物は、委託者の指示に従うこと。

### (2) 損害その他

- ① 本業務の実施にあたり構内の建物・工作物・その他備品等に対し、故意又は重大な過失により委託者又は第三者に損害を与えた場合は、受託者の責任においてそれを負うものとする。
- ② 本業務の実施において、施設器材、備え付けてある備品及び器具等の取扱い又は周辺の作業は、慎重に行うものとする。また、破損箇所等を発見した時は直ちに委託者係員に報告すること。

### (3) その他の留意事項

本業務の実施にあたり衛生上及び防災上、洗浄剤等の資材の使用には細心の注意をすると共に、委託者の業務に支障を与えぬよう次の事項に十分注意をすること。

- ① 清掃機器等の取扱いによる衝撃又は湿気により、施設の機械器具設備及び備品等を損傷させないこと。
- ② 本業務の実施に関係の無い場所への入室及び設備機器等の運転・操作は、絶対に行ってはならない。
- ③ 電気器具は、制限容量内のものを正しく使用し、水等の使用にあたっては、施設の機器・設備等に飛散させないように注意すると共に節電・節水に努めること。
- ④ その他細部については、委託者係員と協議し決定するものとする。

### (4) 清掃作業実施要領

清掃実施の基本作業は別紙のとおりとする。

## 清掃作業実施要領

### 1. 床清掃

床材質等	清 掃 方 法 及 び 内 容
(1) 共通事項	①洗浄工程及び床維持剤塗布工程での作業等では、使用材料の飛散によって壁等を汚さないように十分留意すること。
(2) 弾性床材 (長尺塩ビシート)	①掃除機で埃をとる。 ②中性洗剤を使用し、フロアマシン（パット使用）等で床表面を洗浄後、清水洗モップにて拭き上げる。ただし、汚れが酷い部分については、適正洗剤等でワックスを剥がした後に当該工程を行なうこと。 ③乾燥後に床材の維持のため、適正なワックスを塗布する。
(3) 防塵塗装	①掃除機で埃をとる。 ②ブラシ又はフロアマシン等で床表面を洗浄後、清水洗モップにて拭き上げ乾燥する。ただし、汚れ度合いに応じ中性洗剤を併用する。 ③機械室、電気室など水洗不適箇所の床の表面洗浄は行わない。ただし、汚れ度合いに応じ、水及び中性洗剤で拭き取る。
(4) 石材床 (モザイクタイル 及び磁器タイル)	①掃除機で埃をとる。 ②水又は中性洗剤を使用し、フロアマシン（パット使用）等で床表面を洗浄、洗剤を除去後に清水洗モップにて拭き上げる。また、必要に応じ専用ワックスを塗布する。
(5) カーペットタイル	①掃除機で埃をとる。 ②部分的な染み等は、適正な方法で除去するが、必要に応じて洗浄を実施する。
(6) 帯電防止タイル (フリーアクセス フロア)	①専用掃除機で埃をとる。 ②中性洗剤を浸みこましたパッドを使用し、フロアマシン（パット使用）等で床表面を洗浄後、清水洗モップにて拭き上げる。 ③乾燥後、床の機能維持のために専用の帯電防止用のワックスを塗布する。ただし、汚れが酷い部分については、適正洗剤等でワックスを剥がした後に当該工程を行なうこと。
(7) 木床材 (木軸材)	①床表面の汚れを中性洗剤で洗浄する。 ②乾燥後の床材保護のため、適正ワックスを塗布する。
(8) タタミ	①掃除機で埃をとる。 ②中性洗剤で汚れを落とした後、水雑巾で拭き、更に乾拭きをする。

## 2. 硝子清掃

項 目	清 掃 方 法 及 び 内 容
カーテンウォール	①室内面（一部）、室外面の清掃を行なう。 ②硝子用の適正洗剤を塗布し、洗浄する。 ③隅々に汚れや洗剤が残らないよう拭き上げる。
アルミサッシ	①室内面、室外面の清掃を行なう。 ②硝子用の適正洗剤を塗布し、洗浄する。 ③隅々に汚れや洗剤が残らないよう拭き上げる。
見学者窓	①室外面の清掃を行なう。 ②硝子用の適正洗剤を塗布し、洗浄する。 ③隅々に汚れや洗剤が残らないよう拭き上げる。

## 3. 照明器具清掃

項 目	清 掃 方 法 及 び 内 容
管球・反射板付き	①管球を外し適正洗剤等で汚れを拭き取り、更に乾いた布で拭きあげる。 ②器具の反射板等を適正洗剤で拭き取り、更に乾いた布で拭きあげる。 ③乾燥後、器具に管球を取り付ける。
管球・反射板・カバー付き	①カバー、ルーバー、蛍光灯を外し適正洗剤等で汚れを拭き取り、更に乾いた布で拭きあげる。 ②器具の反射板等を適正洗剤で拭き取り、更に乾いた布で拭きあげる。 ③乾燥後、器具に蛍光灯、ルーバー、カバーを取り付ける。

## 4. ブラインド清掃

項 目	清 掃 方 法 及 び 内 容
ブラインド	①適正洗剤を浸み込ました布で汚れを拭き取る。 ②乾いた布で拭きあげる。これら工程の際にブラインドの破損又は機能等を損うことのないよう特に注意をすること。

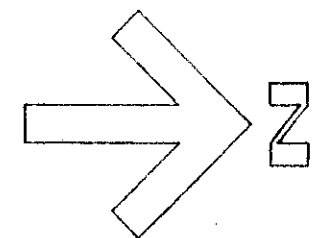
5. 吹き出し口清掃

項 目	清 掃 方 法 及 び 内 容
アネモスタット (円型、角型、その他)	①適正洗剤を浸み込ました布で汚れを拭き取る。 ②乾いた布で拭きあげる。これら工程の際に部品の破損又は機能等を損 うことのないよう特に注意をすること。







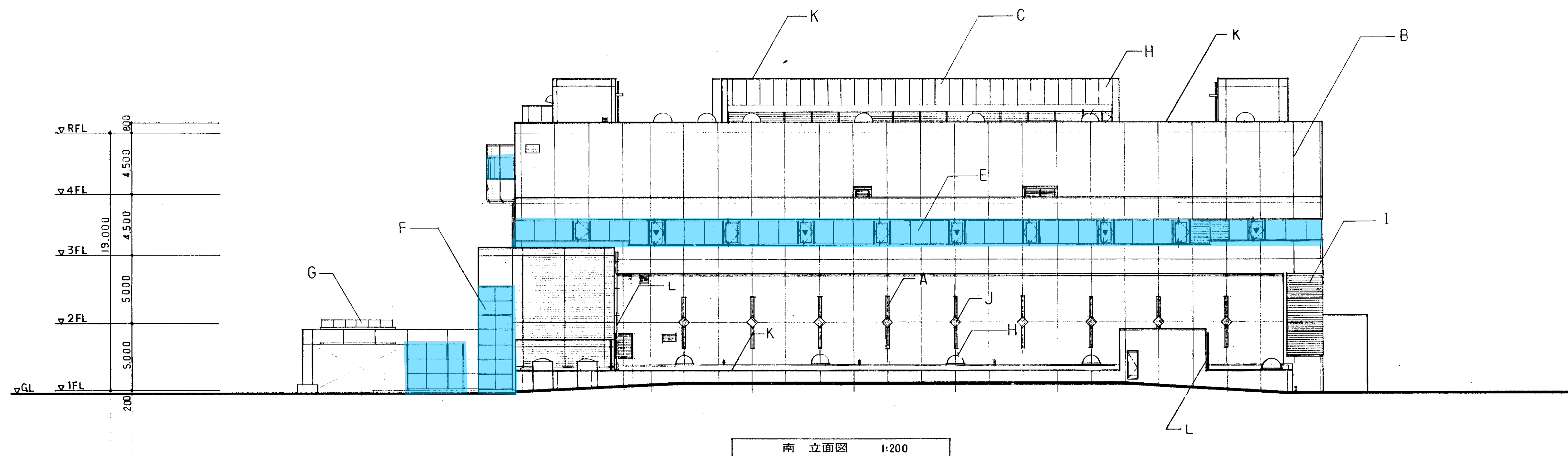
[illegible]



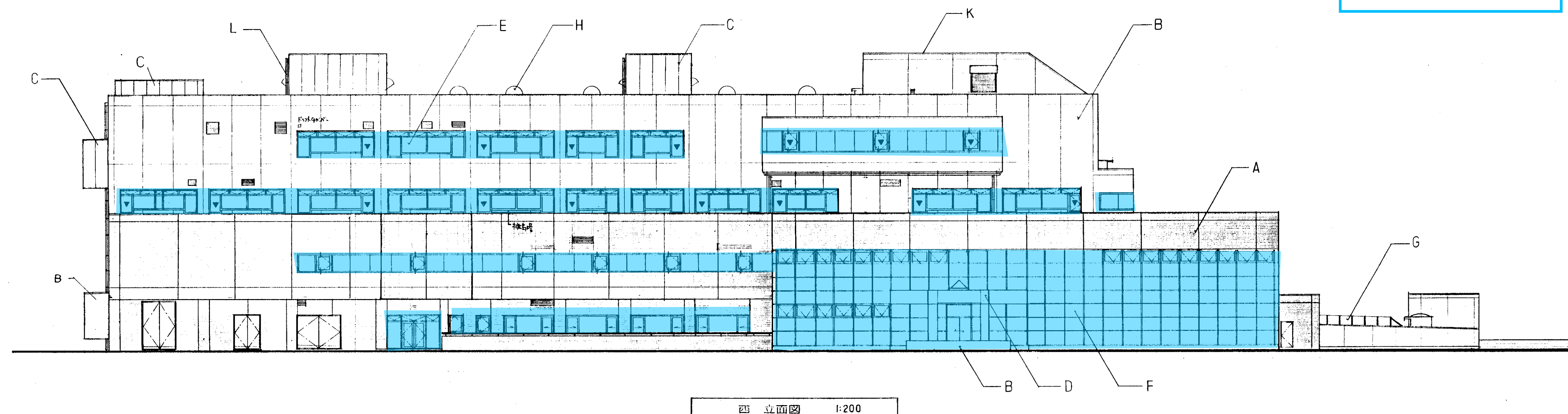








窓ガラス清掃範囲



事業名称	和名ヶ谷クリーンセンター 定期清掃等業務委託		
事業場所	松戸市和名ヶ谷1349番地の2		
図名	ガラス清掃範囲図 立面図(南・西)	枚数	9/14

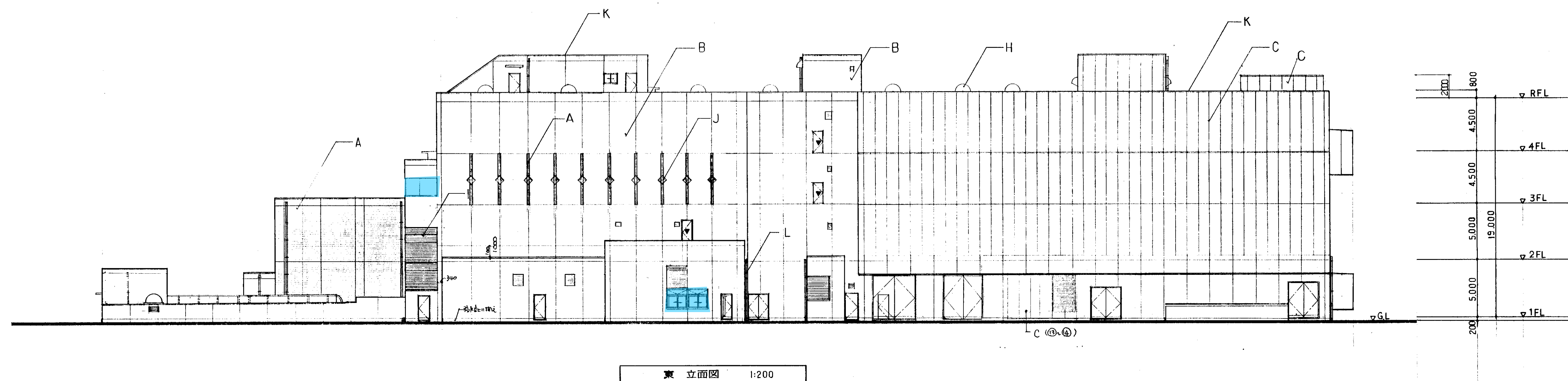
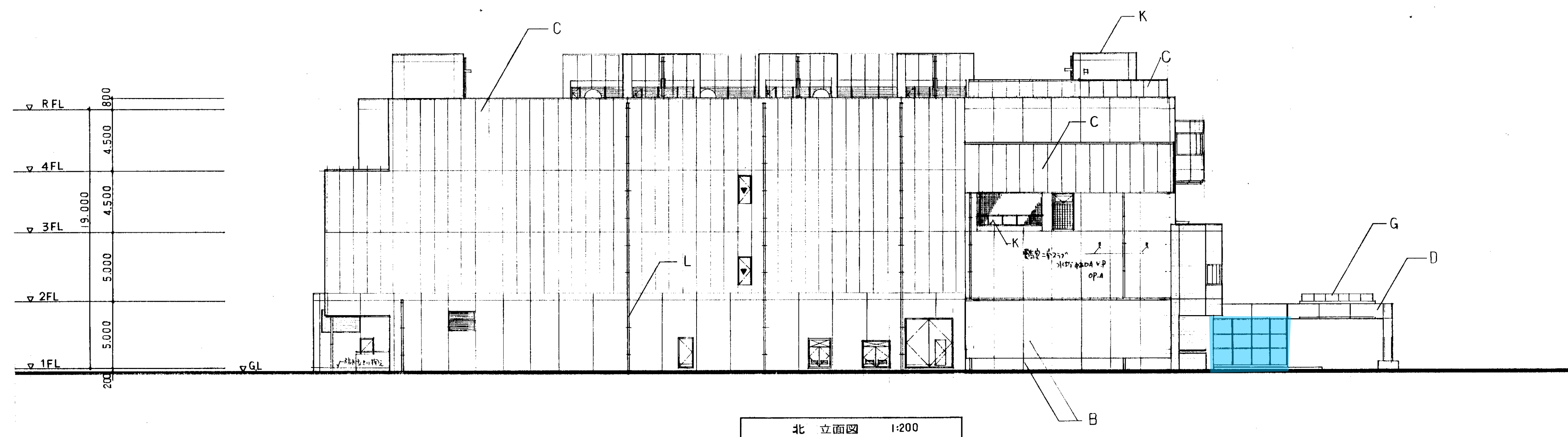
注記

年月日  
4. 8. 7

図面来歴

配布先

控  
計



事業名称	和名ヶ谷クリーンセンター 定期清掃等業務委託		
事業場所	松戸市和名ヶ谷1349番地の2		
図名	ガラス清掃範囲図 立面図(北・東)	枚数	10/14

注記	年 月 日	図 面 来 歴			
	4 . 8 . 7				
	.				
	.				
	.				
	.				

配布先		
控		
針		







